

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
〈金沢地域〉					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	令和6年能登半島地震 復興応援特別展 「七尾美術館 in れきはく」	令和6年9月19日(木) ～11月17日(日) 9:00～17:00 (入場は16:30まで)	能登地区唯一の総合美術館である石川県七尾美術館は、令和6年能登半島地震の被害により休館中です。本展では復興の第一歩として、七尾美術館が地域との関わりの中で大切に守り伝えてきたコレクションを石川県立歴史博物館にて出張展示し、その魅力を通じて、能登の歴史・文化の豊かさを発信してまいります。 会期中無休	076-262-3236
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262-3236
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	10月度特別展 「中村高雲門下二人展」	令和6年10月2日(水) ～30日(水)	中村高雲門下二人の中田久美子さんと南政恵さんの作品を展示します。 伝統を重んじつつ友禅染を身近に楽しみたいという思いで作成した「ハンカチ」や「タペストリー」などの作品です。	076-267-7744
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	令和6年度企画展 「衣・食・住を豊かにした北前船」	令和6年11月3日(日・祝) ～令和7年1月30日(木)	39歳の時から始めた廻船業、宮腰を拠点に大坂・江戸・奥羽地方・蝦夷等を行き来する廻船問屋として全国に知られるまでに成長。藩財政支援や殖産事業で、地域を豊にしました。彼が行った地域産業を中心に北前船がもたらした衣食住の豊かさを紹介します。	076-267-7744
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	『江戸座敷 からくり人形の世界』 からくり人形師 半屋弘蔵氏	令和6年10月20日(日)	からくり人形師、半屋弘蔵氏によるからくり人形の実演と解説。「茶運び人形」「段返り人形」など普段なかなか見ることのできない人形師による江戸からくり人形実演と解説をご覧ください。	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師大野弁吉の業績を紹介するとともに、近代技術のあけぼのを代表する「からくり」の世界を様々な展示。からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。	076-266-1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「これも九谷・あれも九谷・色々九谷」	令和6年8月23日(金) ～10月14日(月・祝) 9:00～17:00	石川県の伝統工芸品として真っ先に思い浮かべるのが「九谷焼」です。全国的にも海外にもつとに有名で、その特徴ある作風はもとより種類、量ともに他の工芸品を圧倒していると言っても過言ではありません。重鎮から若手作家まで新しい時代の進化した九谷焼のデザインや制作技術のご紹介をはじめ、他の業種とのコラボ製品などワクワクする「九谷の今」を伝えます。 2F第4展示室 入場：有料 大人(18歳以上260円、65歳以上210円) 小人(17歳以下100円) 未就学児無料 ※9月19日(木)は休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「装う工芸」	令和6年8月23日(金) ～10月14日(月・祝) 9:00～17:00	近年、伝統工芸は「装い」に幅広く進出して、大きな影響力を發揮しています。伝統の技を受け継ぎながら、更に改良と工夫を重ね、個性的なデザインやアイデアが多くの人に受け入れられています。本展では、九谷焼や加賀友禅、加賀象嵌や加賀？と言った石川の伝統工芸品を中心に、つまみ細工や染織、漆製品なども展示、販売します。 「装う」ことの意味や楽しみを工芸品からポジティブに感じていただけたら幸いです。 1Fギャラリー 入場無料 ※9月19日(木)は休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「未来を拓く 石川の工芸と和菓子の世界」 —石川県伝統産業青年会議・石川県菓子工業組合青年部—	令和6年10月18日(金) ～12月16日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	石川県の伝統産業を牽引する若手工芸作家や企業の代表者が一丸となって取り組む企画展です。伝統に培われた工芸品はもとより、若い感性とデザイン性に優れた工芸品、石川の風土を色濃く感じさせる和菓子のご紹介など、いしかわの秋を思う存分五感でお楽しみください。期間中、上生菓子作りや友禅ガラス体験、象嵌で銀の菓子切りを作ろうや山中漆器の豆皿の漆絵付け体験などワークショップもたくさん準備しています。詳しくはHPでご確認ください。 1Fギャラリー(無料)・2F第4展示室(有料) 大人(18歳以上260円、65歳以上210円) 小人(17歳以下100円) 未就学児無料 ※11月21日(木)と12月は毎週木曜休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 【受付】9:00～11:00 13:30～16:00 ※5名様以上の場合は事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要。 ①繭細工 費用:400円 体験所要時間:30分 ②水引ボ子袋 費用:400円 体験所要時間:30分 ③組子のコースター 費用:1000円 体験所要時間:30分 ④太鼓の端材でつくるカスターネット 費用:600円 体験所要時間:30分	076-262-2020
金沢	石川県立美術館	企画展 「生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～」	令和6年9月7日(土) ～10月6日(日)	会期中無休	076-231-7580

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	石川県立美術館	企画展 「食を彩る工芸」	令和6年11月9日(土) ～12月8日(日)	食と工芸をめぐる石川の歴史と文化の厚みを発信。第1部では、石川の食と季節の行事を象徴する工芸作品を紹介します。第2部では、国内外で活躍する県内在住の気鋭の工芸作家による、食をテーマにした新作の共演をお楽しみいただけます。	076-231-7580
金沢	泉鏡花記念館	企画展 開館25周年記念 「泉鏡花記念館名品展 —四半世紀の軌跡—」	前期 令和6年10月2日(水) ～11月4日(月・振休) 後期 令和6年11月7日(木) ～12月8日(日)	四半世紀にわたる鏡花関連資料の集積地としての軌跡を主な収蔵品を通して迎えます。 【休館日】火曜日(祝日の場合は翌平日) 9月24日から10月1日、11月6日	076-222-1025
金沢	金沢市立中村記念美術館	新館開館35周年記念特別展 「近代数寄者の審美眼 ～中村栄俊翁の時代～」	令和6年10月5日(土) ～12月1日(日)	当館の主要な茶道具コレクションを蒐集した中村栄俊翁と、金沢の近代数寄者たちの茶の湯を通じた交流を紹介する特別展です。 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日、10月28日は開館)、10月29日(火)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	「旧中村邸」 秋の特別一般公開	令和6年10月26日(土) ～11月4日(月・振休)	「旧中村邸」(金沢市指定保存建造物)の邸内に掛軸、屏風、花入等の所蔵品を特別展示します。 休館日：10月29日(火)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展「タイトル未定」	令和6年12月7日(土) ～令和7年2月16日(日)	休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)、 年末年始(12月29日～1月3日)	076-221-0751
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した蝋管式蓄音器をはじめ、大正から昭和初期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器を実際にお聴きいただけます。また、SPレコード曲の解説や、ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時開催しております。(詳細は当館ホームページをご参照ください)	076-232-3066
金沢	金沢ふるさと偉人館	企画展 「福祉は金沢から始まった！ —陽風園と善隣館—」	令和6年9月14日(土) ～11月24日(日)	日本初の個人による社会福祉施設をはじめとする陽風園。金沢特有の地域福祉の拠点である善隣館。全国を代表する福祉施設が集まる福祉のまち金沢のあゆみをご紹介します。	076-220-2474
金沢	金沢ふるさと偉人館	子ども作品展 「第17回 自画像展」	令和6年12月14日(土) ～令和7年1月19日(日)	自分でも知らない未知の自分がある。 自分を見つめ自分を描く。 子どもたちの自画像をお楽しみ下さい。	076-220-2474
金沢	金沢文芸館	五木寛之作『青春の門』 第二部自立編 朗読会 (全8回)	令和6年10月13日(日) ・11月10日(日) 14:00～15:00	小説『青春の門』自立編を朗読します。 朗 読：高輪 真知子(朗読小屋 浅野川倶楽部代表) 場 所：金沢文芸館 3F 文芸フロア 参加費：入館料100円(高校生以下無料) 定 員：各回20名 申 込：電話	076-263-2444
金沢	金沢文芸館	金沢三文豪 鏡花・秋聲・犀星 —それぞれの女・三話—	令和6年10月26日(土) 18:30～ (開場18:00・約60分)	出 演：朗読小屋 浅野川倶楽部 (鏡花朗読：鈴木 朋子、秋聲朗読：坂下 糸美、犀星朗読：菊池 延嘉) 場 所：金沢文芸館 1F 交流サロン 参加費：500円(入館料含む) 定 員：30名 申 込：電話(10/2(水)受付開始)	076-263-2444
金沢	金沢文芸館	五木寛之作品 朗読会	令和6年12月8日(日) 14:00～15:00	五木寛之作品を朗読します。 朗 読：高輪 真知子(朗読小屋 浅野川倶楽部代表) 場 所：金沢文芸館 3F 文芸フロア 参加費：入館料100円(高校生以下無料) 定 員：各回20名 申 込：電話	076-263-2444
金沢	金沢湯涌夢二館	竹久夢二生誕140年・ 没後90年記念企画展 夢二式モデルルームへ ようこそ！ —夢二好みの室内空間—(仮)	令和6年8月31日(土) ～10月21日(月) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	金沢湯涌夢二館と千代田区の連携企画展として、夢二が描いた理想的な室内空間や夢二の愛用品を展示。	076-235-1112
金沢	金沢湯涌夢二館	ギャラリートーク	令和6年10月5日(土) ・11月2日(土) ・12月7日(土)	原則、毎月第1土曜日開催 (都合により日時が変更になる場合があります。) 休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、 展示替期間、年末年始	076-235-1112
金沢	金沢湯涌夢二館	企画展 夢二と河井醉茗(仮)	令和6年11月2日(土) ～令和7年4月20日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	詩人・編集者の河井醉茗が所蔵した竹久夢二の雑誌挿絵原画などを展示。 夢二と醉茗の共作も紹介。	076-235-1112

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	重要文化財の特別公開	令和6年10月1日(火) ～11月30日(土) 9:30～15:30	重要文化財に指定されている内部を公開。 建物内部にはボランティアガイドが常駐しています。 会場：金沢城公園内「金沢城 石川門」「金沢城 三十間長屋」	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー "金沢城公園の緑"	令和6年10月12日(土) 10:00～12:00 (受付9:30～)	緑の心臓とも言われる金沢城公園を巡り、植物の魅力を紹介します。 会場：金沢城公園 受付：金沢城公園内、管理事務所前	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	兼六園開園150周年記念 英語でも楽しむ茶会	令和6年10月21日(月) ・11月11日(月)	英語と日本語での解説付きの茶席となります。お点前の披露もあります。 会場：兼六園 時雨亭 ※兼六園入園料がかかります 時間：1席 13:00～ 2席 13:50～ 3席 15:00～ 4席 15:50～ 定員：1席 20人 料金：800円	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー "兼六園の秋のキノコ"	令和6年11月9日(土) 10:00～12:00 (受付9:30～)	兼六園のキノコをテーマに巡り、その魅力を紹介いたします。 会場：兼六園 受付：兼六園 分室前	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	工作体験教室	令和6年11月16日(土) ・17日(日) (予定)10:00～16:00	会場：金沢城公園 河北門	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	企画展 「ともなる人 - 岡村美穂子の生き方 -」	令和6年10月4日(金) ～令和7年1月19日(日)	当企画展は、岡村美穂子・鈴木大拙館名誉館長の業績の紹介を目的とする。『大拙の風景』『思い出の小箱』をはじめ、当館館報「鈴木大拙館たより」、当館事業の講演会等で示された鈴木大拙の足跡を伝えて来た折々の姿を取り上げる。	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	高浜虚子生誕150年記念企画展 「虚子と秋聲」	令和6年8月3日(土) ～11月4日(月・振休) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	作家・徳田秋聲の自然主義的出発点に置かれる中編小説「新世帯(あらじょたい)」(明治41年)は、この年「国民新聞」に入社した高浜虚子の指名により、同紙上に発表されました。結果的に師・尾崎紅葉没後の秋聲の方向性を決定づける名編となったことで、双方にとって印象深い作品となったようです。虚子もまた小説に傾倒していた時期であり、俳人として知られる虚子の小説作品とともに、ふたりの文学的交流をご紹介します。	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	企画展記念講演 「虚子と秋聲 - 俳人と小説家」	令和6年10月5日(土) 14:00～16:00 (13:30開場)	高浜虚子生誕150年記念企画展「虚子と秋聲」にちなみ、俳人・岸本尚毅氏による特別講演を開催いたします。 講師：岸本尚毅(俳人) 会場：金沢市文化ホール2階 大集会室(金沢市高岡町15-1) 費用：無料 申込：お電話(076-251-4300)およびHP(Webフォーム)にて受付中	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	金沢ナイトミュージアム2024 「新内流し『銀子』」	令和6年10月11日(金) 18:20～19:00	「新内節」とは三味線と語られる浄瑠璃の一流派。新内版・秋聲「縮図」初上演のほか、晴天の場合「流し」の雰囲気もお楽しみいただけます。 場所：徳田秋聲記念館 出演：岡本紋弥(浄瑠璃)、杉浦千弥(三味線) 定員：各回20名 費用：観覧料金 申込：お電話(076-251-4300)にて受付中	076-251-4300
			令和6年10月12日(土) 16:00～16:30	場所：円長寺(東山1-4-40) 費用：300円 他、上に同じ	
金沢	徳田秋聲記念館	秋聲忌	令和6年11月17日(日)	徳田秋聲の命日(11月18日)にちなみ、秋聲を偲ぶ「秋聲忌」を開催いたします。 時間：①13時～13時半(献花) ②14時～16時(記念講演) 場所：①静明寺(金沢市材木町28-18) ②徳田秋聲記念館 講師：②尾形明子(文芸評論家、元東京女学館大学教授) 定員：①30名 ②30名 費用：①無料 ②観覧料金 申込：10月2日(水)よりお電話にて受付開始 共催：石川近代文学館	076-251-4300
金沢	前田土佐守家資料館	企画展 「古典の香りー加賀藩 上級武士の教養と愉楽」	令和6年10月5日(土) ～12月15日(日)	加賀藩の上級武士は、政務や武芸にそしむ傍ら、学芸の世界にも通じていました。本展では、中でも特に江戸時代「古典」として親しまれた文学や芸能に注目し、加賀藩重臣である前田土佐守家に伝わった資料を紹介します。	076-233-1561

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犬のあわれ、猫のあわれ …あるいは「宇宙の一部」」	令和6年7月13日(土) ～11月10日(日)	犀星の愛犬、愛猫を紹介するとともに、犀星にとって犬とは、猫とは、命とは何かを問う展示。あらゆる命を見つめ続けた犀星による、野生と文明のはざまに生きる彼らに向けたまなざしを追います。 犀星が共に暮らしたおよそ20匹の犬や猫たちが、小説やエッセイ、日記、写真などから、かわいいイラストとともによみがえります。	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	金沢ナイトミュージアム 新内流し『銀子』 (徳田秋聲「縮図」より)	令和6年10月12日(土) 17:00～18:00	出演：岡本 紋弥 氏(浄瑠璃) 杉浦 千弥 氏(三味線) 場所：室生犀星記念館集合(展示解説)+ 雨宝院(上演) 参加費：観覧料金 定員：20名(要電話予約・先着順) 受付中 受付：室生犀星記念館 076-245-1108	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	秋季特別展 「前田綱紀と加賀本多家」	令和6年9月6日(金) ～12月3日(火)	加賀藩中興の「名君」5代藩主前田綱紀は、藩政組織を整備するとともに、学問・芸術の振興と発展にも尽力しました。綱紀は80年ほど藩主を務めました。この間の加賀藩政を支えたのが加賀本多家の当主たちです。本展では、加賀本多家2代政長、3代政敏、4代政質などの関連資料を通して、没後300年となる「名君」前田綱紀像に迫ります。	076-261-0500
金沢	金沢くらしの博物館	特別展 「金沢の女学生」	令和6年8月31日(土) ～11月24日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	明治から昭和初期の女性教育は「良妻賢母」を目指したものであり、家事や作法に力を入れていました。金沢市内には多くの女学校がありましたが、当時は進学できる人は限られており、あこがれの存在でもありました。その一方で職業学校などに進学する人もいました。そんな当時の女学生にスポットをあてて紹介します。今とは違う学生生活に思いをはせていただければ幸いです。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「昔のカメラ」	令和6年11月30日(土) ～令和7年2月9日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	写真や映像を撮るカメラの移り変わりや、当時の写真などを紹介する予定です。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	開館5周年記念特別展 「谷口吉郎の「金沢診断」 —伝統と創造の まちづくり—」	令和6年6月23日(日) ～12月1日(日) 9:30～17:00 (観覧受付は16:30)	金沢出身の建築家・谷口吉郎が中心となって行われた「金沢診断」をメインテーマとして、この診断が戦後の金沢にどのような影響を与え、まちづくりのターニングポイントになったのかを紹介いたします。	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	ギャラリートーク開催!	令和6年10月5日(土) ・11月2日(土) 14:00～15:00	学芸員が企画展示 開館5周年記念特別展「谷口吉郎の「金沢診断」—伝統と創造のまちづくり—」と常設展示について解説を行います。	076-247-3031
金沢	金沢湯涌江戸村	「一針、一張り、一針」 プロジェクト	令和6年10月5日(土) ・11月9日(土) ・12月14日(土) 10:00～17:00 (途中昼休憩あり)	和傘づくりの作業の実演と体験会です。和傘ができていくまでは、いくつもの工程がありますが、そのなかで糸と針を使う「つなぎ」と「かがり」、そして和紙を張る「張り」のいずれかの作業(体験時の進捗による)を体験できます。 【場所】旧平尾家 【参加費】入園料金 【所要時間】5～10分程度 【申込】不要	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	医王山麓の伝承踊り共演会	令和6年10月5日(土) 11:00～11:30	医王山麓の地域の伝承踊りの共演会です。 【場所】旧石倉家 【参加費】入園料金 【出演】湯涌念仏踊り、二俣いやさか踊り、戸室はんた	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	紙漉き体験	令和6年10月20日(日) 10:00～15:00 (昼頃1時間休憩あり)	ポストカードや富士山型のカードを作ります。江戸時代に建てられた紙漉きの茅葺き民家で、和紙作りを体験しましょう。 【場所】旧園田家 【参加費】：ポストカード2枚300円/富士山カード1枚300円 【申込み】：不要	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	江戸からくり	令和6年11月2日(土) ・3日(日・祝) 10:00～16:00 (昼頃1時間休憩あり)	からくり人形の実演と解説です。物が動くことが当たり前ではなかった時代に、様々な工夫により造られている「からくり人形」を体験してみましょう。どうして動くのか、からくりの仕組みをじっくり観察してみてください。 【場所】旧石倉家 【参加費】：入園料金 【実演】：寺西一栄	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	企画展 「寺島鍊太郎 ～祖父蔵人の 復権に捧げた生涯～」	令和6年10月2日(水) ～11月25日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	—	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	2日間限定 「秋の宵 ドウダンツツジの ライトアップ」	令和6年10月26日(土) ・27日(日) 18:00～20:00 (入館は19:30まで)	—	076-224-2789

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	～四季の庭園・音楽鑑賞会～ 秋の邦楽演奏会	令和6年11月8日(金)	時 間：1回目 13:30～14:30 / 2回目 15:00～16:00 定 員：各回25名 料 金：500円 申 込：10月9日(水) 9:30より電話受付 先着順	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	「寺島蔵人塾」 歴史学習講座	令和6年12月15日(日) 13:30～15:00	講 師：木越 隆三 会 場：金沢市近江町交流プラザ4F 集会室(金沢市青草町88) 参加費：500円 定 員：45名 ※申込開始日未定(寺島蔵人邸へ電話にてお問合せ下さい)	076-224-2789
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	企画展 「奥能登の風光」	令和6年10月1日(火) ～令和7年3月23日(日)	—	076-283-6600
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	西田幾多郎哲学講座 第5回	令和6年10月26日(土) 13:30～15:30	・「現代に生きる西田哲学(1) 純粹経験：ありのままの現実」 ・「現代に生きる西田哲学(2) 他者とともに生きる世界」 西田哲学によって見える現実とはどのようなものなのでしょうか。 本講座では、第1回で前期の「純粹経験」、第2回では「私と汝」 など中期以降の思想を扱いながら、身の回りの現実やこの世界 について考えていきます。現代に生きる私たちが西田哲学に よって考える。そのことによって西田哲学が現代に生きるとも 言えるのではないのでしょうか。	076-283-6600
		西田幾多郎哲学講座 第6回	令和6年10月27日(日) 10:00～12:00		
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	西田幾多郎哲学講座 第7回	令和6年11月23日(土・祝) 13:30～15:30	・「手話はなぜ言語と言えるのか—言語学・心理学・脳科学の 知見から—」 日本手話は音声を使えない人が使う日本語の代替手段ではな く、独自の語彙や文法体系を持った日本語とは別の言語です。 日本手話が言語である以上、手話を使う人たちが作り上げてき た文化があります。なぜ日本手話が言語であると言えるのか、 手話の文化やエピソードを交えながら、様々な領域で研究され てきた知見を紹介します。(手話通訳付)	076-283-6600
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	西田幾多郎哲学講座 第8回	令和6年12月7日(土) 13:30～15:30	・「エマニュエル・レヴィナス—ある<脱出>の哲学」 ロシア帝政末期のリトアニアに生まれたエマニュエル・レヴィ ナスは、大学進学を機にフランスに移り住み、やがてフランス 語でしんの哲学を練りあげ、世に問うてゆくことになりま す。<汝殺すなかれ>と発する他人の<顔>について語るそ の思想は、20世紀の哲学に強いインパクトを与えました。こ の講座では、「脱出」をキーワードにレヴィナス哲学の要点を 描き出したうえで、そのアクチュアリティを探り当てることを 試みたいと思います。	076-283-6600
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	夏季企画展 「海あり！ 潟あり！ うちなだの魚・漁・魚 (ぎょぎょぎょ) 展」	令和6年7月24日(水) ～10月21日(月)	海と潟とに挟まれた内灘町は、かつて漁業従事者が約80%と いう漁業の町でした。北は北海道、南は九州といった全国各地 への出稼ぎ漁業のほか、昔から地引き網や潟漁が日常的に行わ れていました。しかし、今現在は漁業の町の面影はほとんど 残っていません。今回は、かつて内灘の海や潟に生息していた 魚の標本や、漁に使われていた漁具類、当時の町内の写真パネ ルを展示し、内灘と海・潟の繋がりがりや暮らしぶりを紹介します。	076-286-1189
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	巡回展 「石川中央都市圏 江戸時代編」	令和6年10月23日(水) ～11月25日(月)	金沢市、白山市、野々市市、かほく市、津幡町、内灘町を「石 川中央都市圏」と呼び、毎年、石川中央都市圏の各市町考古資 料の巡回展を開催しています。2024(令和6)年度は「江戸時 代」をテーマに各市町の歴史を紹介。内灘町からは「河北郡金 津組海岸村々領濱木苗植付場所等見取図」「本根布領潟縁新 開願」を出品。	076-286-1189
〈加賀地域〉					
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	アンブレラスカイ	令和6年3月1日(金) ～11月30日(土)	恒例のアンブレラスカイを2024年も開催します。 晴れた日の午前中がおすすめです。	0761-65-3456
加賀	小松市立本陣記念美術館	企画展 人間国宝「釉裏金彩」 吉田美統の景色	令和6年10月19日(土) ～12月8日(日) 9:00～17:00	重要無形文化財「釉裏金彩」保持者 吉田美統。工夫と研鑽を 重ね、再現可能な技として「釉裏金彩」の技術を完成、2001年 保持者認定。2023年、小松市名誉市民章受章。その作品には、 自然界のエッセンスが箔の濃淡と形状で表現されています。ユ ネスコ無形文化遺産にその技法が登録される縁付金箔が、光に よって繊細に変化する豊かな表情の源泉として、その技を支え ます。写真家織作峰子の箔フォトグラフィ®によるポートレ ートとともにご堪能下さい。 11月22日(金)のみ、ナイトミュージアム(19:00まで開館) 会期中無休	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	学芸員による ギャラリートーク	令和6年10月27日(日) ・11月13日(水) 11:00～	予約不要、要当日入館券	0761-22-3384

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
加賀	小松市立本陣記念美術館	オープンガーデン	令和6年11月23日(土・祝) 13:00~16:00	会場：仙叟屋敷ならびに玄庵の庭 (小松市丸の内公園町19番地 芦城公園内) 予約不要 無料 ※混雑する場合はお待ちいただく場合があります	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	談×金 景色を語る	令和6年11月23日(土・祝) 10:30~12:00	織作峰子(写真家)×吉田幸央(陶芸家:錦山窯四代)による、特別展 人間国宝「釉裏金彩」吉田美統の景色関連イベントです。 会場：絵本館ホール(小松市京町19番地5) 参加費：1000円、高校生以下無料 要申込、定員先着30名	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	茶×金 コレカラ茶会 forward-looking tea gathering Passing on the work and legacy to future generations is the greatest tribute to an artist. ~作品と遺産を後世に伝えることは、アーティストへの最高の賛辞である~	令和6年11月24日(日) ①10:00~11:30 ②14:00~15:30	釉裏金彩の技法を知るワークショップと、吉田美統が制作した茶器でお茶をお楽しみいただきます。 (ディレクション:MARTA GRESPLAN 協力:錦山窯) 会場：仙叟屋敷ならびに玄庵 (小松市丸の内公園町19番地 芦城公園内) 参加費：1000円 要申込、各回定員先着15名(4歳以上)	0761-22-3384
加賀	小松市立宮本三郎美術館	企画展 「宮本三郎のやきもの」	令和6年9月7日(土) ~12月8日(日)	1950年代後半からはじまった民藝ブームを背景に、昭和29年(1954)頃、宮本三郎は大甕陶苑(茨城県日立市)や九谷焼窯元(石川県)で陶磁器の制作をはじめます。生地の整形から絵付けまで、さまざまな技法を学びました。一方絵画制作では、絵具の分厚い層で立体的なマチエールをつくる工芸的ともいえる表現に挑戦しました。本展では、宮本の陶磁器や関連する窯元作品を、絵画作品とともに紹介します。	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	「ミュージアムコンサート」 ファゴット・アンサンブルの マチネ in 宮本三郎美術館	令和6年10月19日(土) 14:00~15:00	出演：ファゴット・アンサンブル ガレリア 定員：50名程度 場所：宮本三郎美術館 第1展示室 ※申込不要 ※当日入館券が必要	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	「いしかわ文化の日 10月20日(日)」	令和6年10月20日(日)	小松市では、文化施設の無料開放と、音楽イベント「音さんぽ」を開催します。 出演：小松フィルハーモニック 場所：芦城公園周辺の文化施設 ※詳細は小松市ホームページでご確認ください。	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	「3館合同 ギャラリートーク」	令和6年10月27日(日) ・11月13日(水)	10:00~ 宮本三郎美術館企画展「宮本三郎のやきもの」 11:00~ 本陣記念美術館特別展「吉田美統の景色」 14:00~ 錦窯展示館企画展「町家にたたくむ」 ※申込不要 ※単館参加でも可 ※当日入館券が必要(こまつミュージアム・バス対応)	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	「絵付け体験と "やきもの"小話」	令和6年11月10日(日) 12:30~17:00	企画展「宮本三郎のやきもの」を観覧した後、宮本三郎も訪れた九谷焼窯元「九谷光仙窯」で絵付けを行います。 宮本三郎美術館 > 九谷光仙窯 > 美術館へ戻る(バス移動) 定員：30名程度 参加費：4,000円(別途、送料がかかる場合があります) 申込：9月7日(土)より受付開始 宮本三郎美術館まで電話 ※出来上がったやきものは、ご自宅へ発送(送料1,100円) または美術館で引渡し	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	「新聞紙アートに挑戦!!」	令和6年12月1日(日) 9:00~16:00	ちぎって・まるめて・はりつけて 新聞紙で「いきもの」を作る工作イベントです。 講師：上出 慎也(造形作家) 場所：宮本三郎ふるさと館前の松崎町公民館 参加費：500円 定員：20名 申込：10月13日(日)より受付開始 宮本三郎美術館まで電話 ※小学校3年生以下は保護者同伴 ※昼食は持参	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	企画展 「ゆびのあとかた ~小松市所蔵品から~」	令和6年12月21日(土) ~令和7年3月9日(日)	作品は、指先を伝い絵筆や道具から、描かれ作りだされます。作家の指から作品へ"あと"としてうつった様々な痕跡を、小松市の所蔵品から紹介します。	0761-20-3600
加賀	小松市立錦窯展示館	企画展 「町家にたたくむ」	令和6年10月19日(土) ~12月8日(日) 9:00~17:00	金彩・金箔による工芸作品を昭和初期建造の町家に展示。ときの移ろいとともに変化する光の表情をお楽しみください。会期中無休	0761-23-2668

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
加賀	サイエンスヒルズこまつ	どんどんまつり協カイベント サイエンス マジックショー	令和6年10月12日(土) ・13日(日)	科学のたねがあるマジックショー。 不思議な現象を紹介後、たね明かしをします。 時 間：10時・11時・13時・14時(各回30分) 定 員：各回60名程度 無料 当日受付・先着順	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	どんどんまつり協カイベント レゴロボットと 一緒に遊ぼう!	令和6年10月12日(土) ・13日(日) 10:00~12:00	車の形をしたレゴロボット操縦体験が楽しめます。 時間内随時受付 無料	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	スターウォッチング 見えるか? 青空の月と土星 …ついでに彗星	令和6年10月13日(日) 17:30~18:00	青空に浮かぶ美しい月を愛でましょう! 欠けている月は、横から光が当たっているため影が伸び、クレーターなどの地形がはっきりと際立ちとても見ごたえがあります。その美しい月面を望遠鏡や双眼鏡を使って観察します。 時間内随時受付 無料 ※曇雨天時は中止	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	石川県立大学農場見学 & 野菜収穫ツアーに 参加しよう!	令和6年10月27日(日) 10:30~15:00	ヒルズからバスに乗車して、石川県立大学農場見学と野菜収穫体験をします。収穫した野菜は、各自宅で美味しくいただきます。 定 員：20家族程度(ヒルズで集合・解散できる方) 料 金：1,000円/家族 事前申込・先着順	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	巡回展示 ピッター! しきつめパズル	令和6年11月2日(土) ~24日(日) 9:30~17:00	2023年5月に発見されたスペクター・タイル(恐竜パズル)を子どもが実際に手に取り、しきつめていきます。このパズルの特徴は既存の図形と異なり、しきつめて並べていっても、繰り返しパターンが現れません。解説パネルをヒントに様々な敷き詰めパターンを来館者自身が発見することが可能です。 企画・制作: 横浜こども科学館 協 力: 全国科学館連携協議会 申込不要	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	サイエンス・フェスタ2024	令和6年12月8日(日) 11:00~16:00	企業、大学、高校、職人などの協力により、ヒルズ版科学の祭典を行います。ものづくり体験や科学実験などのブースがたくさん並びます。 全館無料開放日 主に事前申込・先着順	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	3Dスタジオ特別イベント 爆笑! 星兄 プラネタリウムショー	令和6年12月14日(土) ①13:30~14:20 ②15:40~16:30	星兄(田端英樹)をお招きして、お笑いプラネタリウムライブショーを行います。 定 員：各回100名 料 金：大人500円、3歳以上18歳以下250円 事前申込・先着順	0761-22-8610
加賀	日本自動車博物館	日産自動車株式会社 創立90周年 企画展 「挑戦の軌跡」	令和6年3月16日(土) ~12月24日(火)	令和5年12月26日に日産自動車株式会社は創立90周年を迎えました。 話題性のある日産車を会場に集め、「挑戦の軌跡」と題して展示いたします。	0761-43-4343
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	企画展 「横山家寄贈資料より 解き明かされた明治期の 尾小屋鉱山の姿(仮題)」	令和6年9月14日(土) ~11月30日(土) 9:00~17:00	尾小屋鉱山を経営した横山家16代当主より大切に保存されてきた横山家の鉱山経営に係る資料が一括で寄贈されました。これらの史料から明らかになった、明治時代の尾小屋鉱山の姿をご紹介します。 会場 尾小屋鉱山資料館 2階展示室	0761-67-1122
加賀	石川県九谷焼美術館	特別展 「開窯200年記念吉田屋窯」	前期 令和6年9月28日(土) ~12月15日(日) 後期 令和6年12月21日(土) ~令和7年3月9日(日)	吉田屋窯の開窯200年を記念して、これまでに一般公開されていない吉田屋窯の名品を厳選して披露いたします。この機会に先人が到達した美の境地をぜひご覧ください。 また、会期中には、当館館長による講演会「古九谷研究の最前線」や館長とチェンバロ奏者 加藤純子氏の特別対談「バロックの魅力」を開催いたします。	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介します。	0761-72-8787
加賀	中谷宇吉郎 雪の科学館	特別企画絵本原画展 「はじめてのかかく絵本 『雪のふしぎ』」	令和6年10月24日(木) ~11月19日(火)	子ども向けの読みやすい内容でありながら、科学の視点で雪を語った「はじめてのかかく絵本『雪のふしぎ』」の原画約20点を一堂に展示いたします。	0761-75-3323
加賀	魯山人寓居跡 いろは草庵	魯山人の仕事 一筆致の美一	令和6年4月1日(月) ~10月22日(火)	自然を師とし、優れた古陶磁を益友とした魯山人が目指したのは、日々の暮らしに美があることでした。美の探求こそが、制作の原動力になっていました。魯山人の芸術は書が原点であり、基礎になっています。時に鋭く、時に大らかに心のままに描かれた線は、魯山人の当意妙即を表しているようです。 ※会期中に展示替えがございます。	0761-77-7111
加賀	魯山人寓居跡 いろは草庵	魯山人の仕事 看板から陶芸まで(仮)	令和6年10月24日(木) ~12月3日(火)	魯山人の仕事は書や篆刻から始まり、陶芸や漆芸などへと広がっていきました。その機転のなつたのが山代温泉でした。今もこの地に伝わる魯山人の作品を通して、魯山人の美についてご紹介します。	0761-77-7111

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
〈白山地域〉					
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展 「チョウの秘密」	令和6年6月19日(水) ～11月18日(月)	石川県のチョウ全種を100枚以上の写真や標本で紹介します。チョウの成長や幼虫の内部構造についてもパネルや実物で解説します。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展示 「こん虫おもしろ運動会」	令和6年10月5日(土) ～20日(日) 期間中の土日祝開催	バッタのジャンプ競技といった、虫たちの運動会を応援・観戦してください。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	世界のカブクワ ふれあい展示	令和6年10月26日(土) ・27日(日)	金沢工業大学むしの会とのコラボ企画。国内外のカブト・クワガタ40種以上にさわって観察できるカブクワ好き垂涎のイベントです。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	第27回 こん虫図画作品展	令和6年12月4日(水) ～令和7年2月11日(火・祝)	「ボクのわたしの好きな虫」をテーマに幼児および小学生から募集した絵画、約600点を展示します。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	ふれこんクエスト4	令和6年12月4日(水) ～令和7年2月17日(月)	昆虫館内でロールプレイング風のクイズラリーを行います。正解者には景品もあります。	076-272-3417
白山	石川県立白山ろく民俗資料館	白山麓における三霊山魅力発信イベント パネル展	令和6年10月12日(土) ～11月30日(土)	三霊山の雄大な風景写真を展示します。 場所：白山ろく民俗資料館	076-259-2665
白山	石川県立白山ろく民俗資料館	白山麓における三霊山魅力発信イベント ガイドツアー	令和6年10月26日(土)	山岳信仰の地を散策します。 場所：白山市白峰地域	076-259-2665
白山	石川県立白山ろく民俗資料館	白山麓における三霊山魅力発信イベント 食談義	令和6年11月9日(土) ・24日(日)	三霊山の歴史文化の解説を聞きながら、白峰の報恩講料理を味わいます。 場所：白山ろく民俗資料館ほか	076-259-2665
白山	千代女の里俳句館	加賀の千代女没後250年祭開催事業 企画展 「加賀の千代女の世界 —自然へのまなざし—」	令和6年9月7日(土) ～10月20日(日) 9:00～17:00 (入室は16:30まで)	千代女直筆の俳諧作品などの展示を通して、その人となりに迫ります。 休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-276-0819
白山	白山市立博物館	白山市制施行20周年記念事業 「写真で見る 白山市20年の歩み」	令和6年10月11日(金) ～12月1日(日)	白山市制施行20周年記念事業として、広報はくさんに掲載された写真や各種事業等の写真を中心に関連資料等を展示し、白山市の20年を振り返る。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立松任中川一政記念美術館	2024秋季テーマ展 「中川一政 書と陶芸の世界 - 画家の余技を超えて -」	令和6年9月7日(土) ～11月24日(日)	中川一政が画と同様に全力を傾けて制作した書と陶芸を中心に紹介します。	076-275-7532
白山	白山市立松任中川一政記念美術館	2024冬季テーマ展 「中川一政の眼 愛蔵コレクション展」 併設「来館者が選んだ イチ押し作品展」(仮)	令和6年11月26日(火) ～令和7年3月2日(日)	墨蹟やマジョリカ陶器など中川一政が収集・愛用したコレクション品を紹介します。 併せてこれまで来館者が選んだイチ押し作品を特集して紹介します。	076-275-7532